

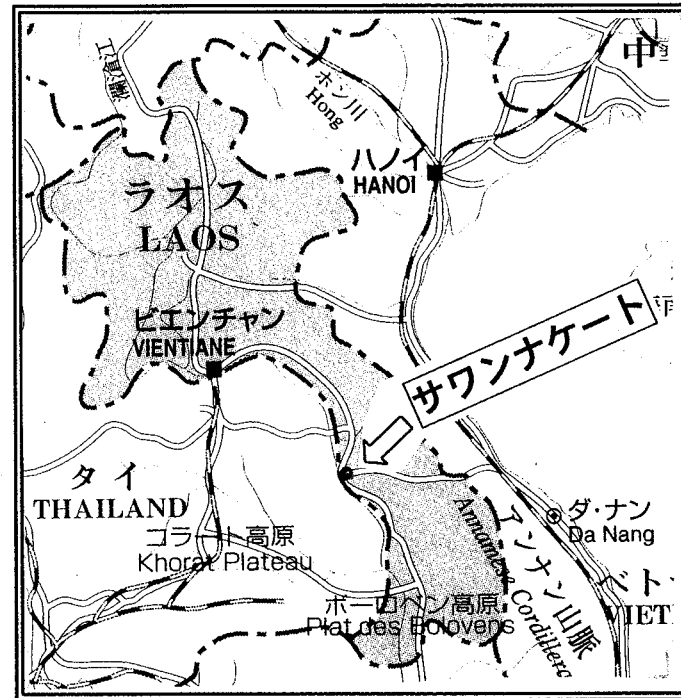
ラオスーロメモ

ラオスは、長年の内戦を終え1975年、社会主義の国「ラオス人民民主共和国」として誕生。日本の本州程の面積。約600万人、60近い民族が暮らす他民族国家。自然豊かな国である。経済的には厳しい状況に置かれ、子ども達を育てる教育環境も課題が多い。

表はその一端を物語る。

小学校学制	5年制
小学校入学率	70%
小学校卒業率	41%
小学校数	8140校
成人識字率	57%

(注) SVA パンプを基に作成



サワンナケート

サワンナケートは、「天国」の街とも言われる。「サワン」はラオス語で「天国」を意味する。首都ヴィエンチャンから南へ600キロほど。以前は飛行便が毎日あったが、現在は道路が良くなり飛行便は不定期。車で行くと8時間ほどかかる。人口は約80万人。メコン河対岸のタイとベトナムを結ぶ交通の要衝である。商業や農業も盛ん。金など鉱物資源も多い。海が無いが「塩」の産地としても有名。現在日本の支援でメコン河に橋をかける工事が進む。完成するとタイ、ラオス、ベトナムが一本の道路でつながる。